



タマちゃんを見守る会

連絡先: 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 県民サポートセンター・レターケースNo.259
電話: 090-3048-2024(村山)

会の目的: タマちゃんは2004年4月12日に615日にもおよんだ東京湾域での滞在を終え、新天地を求めて旅立ちました。

私たちはタマちゃんを通じて、人の和の大切さ、自然環境の大切さを学んできました。このタマちゃんが残したものを後世に伝えて行くために、見守る会が蓄積してきた知的財産を活用して、教育、文化、環境保護、福祉活動に参画して、広く社会に貢献していきます。

会員: 「見守る会」は会費も会則もありませんが、十数名の役員を置いて運営しています。

一人ひとりが自由に、自発的に参加してくる事が基本です。

登録された会員は170名。神奈川県内が80%ですが関東近県から四国・九州・北海道の方々もいます。

活動日・活動内容: 毎月一回県民サポートセンターに集まり、自然環境や野生動物などの情報交換、勉強会などを行う事を基本にしています。

又、他団体などの要請があれば、「見守る会」が蓄積した写真やビデオの記録を展示したり、講演などを引き受ける活動を行っています。

また、タマちゃんを前後して、北方の野生動物たちが日本の各地へ訪れる事例が増えてきているようです。そうした地元とも連携をとって、「見守り」、記録を残していく活動も続けていきます。



アゴヒゲアザラシ「タマちゃん」

2002年8月7日に多摩川に突如として現れ、鶴見川、大岡川、帷子川、そして、埼玉県の中川、荒川を移動しました。

この間、東京湾域の河川に615日の過去に前例のない長期滞在をして、成長する姿を見せてくれました。

2004年4月12日、荒川を最後に新天地を求めて旅立ちました。



ゴマフアザラシ「カモちゃん」

2004年3月9日、千葉県鴨川の海岸に現れ、タマちゃんのライバル出現と騒がれました。換毛を終えるとタマちゃんと同時期に姿を消しました。ところが、翌年1月16日に再度現れ5月4日までの長期滞在。

2005年12月23日、3度目の鴨川出現!しかし、この時は5日間の滞在で姿が見えなくなりました。



アゴヒゲアザラシ「ナカちゃん」

2005年11月2日、徳島県的那賀川にアゴヒゲアザラシ出現のニュース!タマちゃんでは?と、期待されましたが昨年の暮れ、横浜から駆けつけたカメラマンの撮影で雌である事が判明、タマちゃんではない事が確認されました。

「ナカちゃん」は現役バリバリ、タマちゃん並みの滞在が期待されます。